

# 令和8年度 社会科 シラバス

## 1 教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を迫及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

## 2 三年間の指導計画の概要

月	第1学年	第2学年	第3学年
4	地理「世界の姿」 歴史「歴史のとらえ方と調べ方」	地理「日本の地域的特色 地形」 歴史「武家政権の展開と世界の動き」	歴史「近代国家の歩みと国際社会」
5	地理「日本の姿」 歴史「人類の登場から文明の発生」	地理「日本の地域的特色 産業」	歴史「二度の世界大戦と日本」
6	地理「人々の生活と環境」 歴史「東アジアの中の倭」	地理「九州地方」 歴史「織豊政権」	歴史「現在に続く日本と世界」
7			公民「現代社会」
9	地理「アジア州」 歴史「展開する天皇・貴族の政治」	地理「北海道地方」 歴史「武士による全国支配の完成」	公民「日本国憲法」
10	歴史「武家政権の成長と東アジア」 地理「ヨーロッパ州」	地理「関東地方」	公民「民主政治」
11		地理「中国・四国地方」 歴史「近代国家の歩みと国際社会」	公民「市場経済」
12	地理「アフリカ州」 歴史「武家政権の内と外」 地理「北アメリカ州」	地理「中部地方」	公民「財政」 公民「国際社会」
1		地理「近畿地方」	公民「課題の探究」
2	歴史「人々の結びつきが強まる社会」 地理「南アメリカ州」 歴史「武家政権の展開と世界の動き」	地理「東北地方」 「北海道地方」	
3	地理「オセアニア州」	「身近な地域の調査」	

### 3 授業に向けて

#### (1) 持ち物

教科書、ノート、ワーク、地図帳、資料集、タブレットPC等（各学年ごとに担当者から指示をします）

#### (2) 授業の受け方

- ・ 始業時には教科書・ノート等、授業の持ち物を机の上に用意する。
- ・ 板書をノートに書き写し、疑問点や課題、さらに自ら調べたこと等を積極的に書き込む。
- ・ 発問に対し、教科書やノートで確認し、積極的に受け答えをする。
- ・ 対話的学習に取り組み、深い学びに繋げようとする。
- ・ ノートやワークなどを期日までに提出する。
- ・ 定期考査に向けて計画的に学習に取り組む。

### 4 家庭学習の方法

授業があった日は、その日の学習内容を教科書とノートを見て復習しましょう。特に教科書の太文字は、その意味を説明できるようにしておきましょう。ワークなどの課題が出たとき、わからないところは必ず教科書やノート、地図帳で調べてください。それでもわからない場合は答えを確認し、なぜそうなるのかをよく考えてください。また、わからないことをそのままにせず、担当の先生に質問に行くようにしましょう。

「なぜ?」「どうして?」と考えることが社会科の学習で一番大事なことです。日頃から新聞やテレビでニュースを確認するようにし、社会に興味をもちましょう。

### 5 評価の観点と項目例

#### (1) 知識・技能

我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる力が身に付いているか。

**評価材料** 定期考査、小テスト、レポート作成時の地図や資料等の適切な活用

#### (2) 思考・判断・表現

社会的事象の意味や意義、特色や相互の関係を多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力が身に付いているか。

**評価材料** 定期考査、小テスト、ワークシート、対話的活動や発言内容、発表の方法や内容

#### (3) 主体的に学習に取り組む態度

社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしているか。

**評価材料** ノートやワークの提出状況や内容、授業や話し合い活動の様子